

令和4年度 学校評価アンケート結果（教員：平均）

愛媛県立みなら特別支援学校 学校評価委員会

No	領域	項目	評価項目	小学部	中学部	高等部	訪問教	R4全体	R3全体
1	学習指導	教材・教具の充実	学校に配備された1人1台端末や電子黒板等を活用した授業づくりに努め、児童生徒に分かりやす授業を展開している。	4.2	4.1	3.9	4.4	4.0	3.7
2			私は、ICT活用のスキルを高めるために校内の研修会等に積極的に参加し、学習支援アプリの使い方や情報モラルの理解の向上に努めている。	4.6	4.6	4.5	4.3	4.5	4.0
3		各教科等を合わせた指導の充実	私は、児童生徒の支援に効果的な情報を積極的に活用し、児童生徒が満足感や達成感を感じ、自己肯定感を高めることができる、魅力ある授業づくりにつなげている。	4.2	4.0	4.0	4.4	4.1	4.0
4	児童生徒指導	基本的な生活習慣の確立	私は、保護者や教職員と連携・協力して、児童生徒の発達の段階や障がいの状態に応じた基本的な生活習慣（挨拶、身だしなみ、言葉遣い等）を育成している。	4.4	4.3	4.0	4.3	4.2	4.2
5		学校生活の充実	私は、指導計画に基づいて集団構成や活動の場を工夫しながら、児童生徒一人一人の具体的な目標を明確にするとともに、各種行事等の事前・事後指導の充実に努め、達成感を得られるように指導・支援や評価をしている。	4.4	4.1	4.0	4.4	4.2	4.1
6	進路指導	進路指導の充実	私は、児童生徒、保護者との面談や連絡帳でのやり取り等を通して、卒業後の姿を共有し、必要な力を養ったり、進路に関する意見交換をしている。	4.0	4.1	4.0	4.3	4.0	4.0
7		キャリア教育の推進	私は、児童生徒の将来の希望や現在の状況を踏まえ、キャリア教育の視点を持った学習支援や生活支援を行っている。	4.0	3.8	3.9	4.1	3.9	4.0
8	安全教育	学校安全教育の充実	私は、校内にある学校備蓄品の内容を把握するとともに、防災学習や不審者対応教室などを通して、児童生徒が、災害や事故から自分の命を守る手段や方法を具体的に教え、もしものときに行動できる態度を育成している。	4.2	3.9	3.9	3.7	4.0	4.1
9		安全な教育環境の整備	私は、日頃からヒヤリハットの観点に立ち、毎月の安全点検を確実に実施し、児童生徒の安全確保につながる環境整備の充実や、感染症等の保健・衛生に対して適切な対応に努めている。	4.4	4.1	4.0	4.3	4.2	4.1
10	教育相談体制	人権・同和教育の充実	私は、児童生徒と接するときに児童生徒の人権を意識して関わり、わずかな変化やサインをキャッチしようとしている。	4.5	4.3	4.2	4.6	4.3	4.4
11			私は、児童生徒や保護者が悩みや不安を打ち明けやすいよう気を配り、対応する場合は、学年主任や部主事などに報告・連絡・相談をしている。	4.5	4.3	4.1	4.4	4.3	4.3
12		個別の教育支援計画の活用	私は、「個別の教育支援計画」において児童生徒の実態や教育的ニーズを十分に把握し、目標や具体的な教育的支援を設定している。作成した「個別の教育支援計画」を児童生徒の支援体制づくりに活用している。	4.3	4.1	3.8	4.6	4.1	4.0
13		センター的機能の充実	私は、特別支援学校の教員として特別支援教育のセンター的機能を担う責任があることを自覚し、支援会議の記録や外部からの学校参観の運営（教材提供や授業実践、理解啓発も含む）に協力している。	4.1	3.7	3.8	4.0	3.9	3.7
14	私は、特別支援教育の研修に参加したり情報収集したりしている。また、保護者や関係機関からの話を聞いたり、聞いたことについて主事やコーディネーターなどにつないだりしている。		4.2	3.8	3.8	4.4	4.0	3.9	
15	業務改善	職場環境の整備と適切な勤務時間	私は、働きやすい職場環境にするために、ICTを活用し、学部や学年、課会での情報共有に努めて、チームで業務を行うようにしている。	4.2	4.0	3.8	4.3	4.0	4.1
16			私は、勤務状況調査で毎月の在校時間等を把握し、勤務時間の管理に努めるとともに、長期休業中に連続3日以上の有給休暇を取得するようにしている。	4.4	4.3	4.2	4.9	4.3	4.0

令和4年度 教員アンケート結果

